

2017.4.19

## 全学同窓会報の冊子化と工学部同窓会の対応について

瀧山(機59)

### 1. 経緯

- (1) 全学同窓会会報がH25(2013).5に第一号発行。タブロイド版4頁、5万部。年3回(1,5,9)。H29.1月に第12号発行済。
- (2) 編集発行は有恒会事務局が主に担当してきた。(学部の歴史:人見先生)
- (3) 1~2年前に児玉会長が広報委員会委員長(有恒会副委員長羽原氏)に冊子化を提案。
- (4) H28.10.6(?:瀧山欠席)、H29.1.18, H29.3.15に広報委員会が開催され具体案検討。
- (5) H29.3.26に委員長修正案として別紙資料が提示された。1-(3)の再検討と、2-4-(\*)の意図確認について瀧山申し入れ後(4/5)まだ修正案は見ていない。
- (6) 広報委員会からの検討案が児玉会長に提示され、5月の全学役員会で審議予定。

### 2. 冊子化後の全学同窓会会報について(案)

- (1) A4, 52頁、年2回(1,7予定)発行。
- (2) 名称と呼称:大阪市立大学同窓会報「有恒」。  
(統合後?)
- (3) 内容:全学同窓会関連(50%程度)、各学部同窓会及び大学関連(学生含む)。
- (4) 送料(120g=70円程度)は各同窓会負担とされたが、現在検討依頼中。

### 3. その他

- (1) 各学部ごとに発行している同窓会会報は、継続可。
  - i. 有恒会報(年3回): こちらに統合(廃止予定)。
  - ii. 仁濱(医学部、年3回): 継続予定。
  - iii. 生活科学部(隔年発行): ニュースレターをこちらに統合予定。
- (2) 現在の同窓会会報は新入生負担の1.6万/年が全学同窓会(3千)教育後援会(1.3千)で分配された費用+広告費を用いている。
- (3) 特に呼称と送料負担について、役員会で審議される予定。
- (4) これまでの送料は、大学側の募金呼びかけの際に便乗同封したこともあった。(大學/全学/各学部)。ただし予算の少ない学部同窓会もあり、実際にどのようにされたか詳細は把握していない。  
工学部同窓会は毎年12月発行の会報に同封してきた。

### 4. 工学部同窓会の協力方針(人、費用)について審議していただきい。

以上